

#### 4. 登録3業種における兼業状況(表-4、図-2)

平成27年度末における登録3業種における兼業状況を見ると、前年度末と比べ、3業種とも登録している(3業種兼業)業者が増加している。また、専業業者は測量業及び建設コンサルタントでは減少しているが、地質調査業では増加している。

以下に、それぞれの登録業種からみた兼業状況※について述べる。

##### (1) 測量業

測量業のみを登録している(専業)業者数は9,127業者(76.1%)、測量業と建設コンサルタントを登録(2業種兼業)している業者数は2,034業者(17.0%※)、測量業と地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は69業者(0.6%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は770業者(6.4%)であった。

また、3業種の登録業者の中で専業業者の比率が最も高く76.1%となっている。

##### (2) 建設コンサルタント

建設コンサルタントのみを登録している(専業)業者数は1,045業者(26.6%)、建設コンサルタントと測量業を登録している(2業種兼業)業者数は2,034業者(51.7%※)、建設コンサルタントと地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は85業者(2.2%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は770業者(19.6%)であった。

また、測量業との兼業が多く、3業種兼業の業者数とあわせると2,804業者になり、建設コンサルタントの71.3%が測量業との兼業となっている。

##### (3) 地質調査業

地質調査業のみを登録している(専業)業者数は345業者(27.2%)、地質調査業と測量業を登録している(2業種兼業)業者数は69業者(5.4%)、地質調査業と建設コンサルタントを登録している(2業種兼業)業者数は85業者(6.7%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は770業者(60.7%)となり、3業種兼業の比率がたいへん高くなっている。

※ { 同じ組合わせの兼業であっても、割合が異なる。  
測量業と建設コンサルタントの兼業業者2,034業者は、測量業に着目した場合17.0%となるが、  
建設コンサルタントに着目した場合51.7%となる。 }

表一4 登録3業種における兼業状況

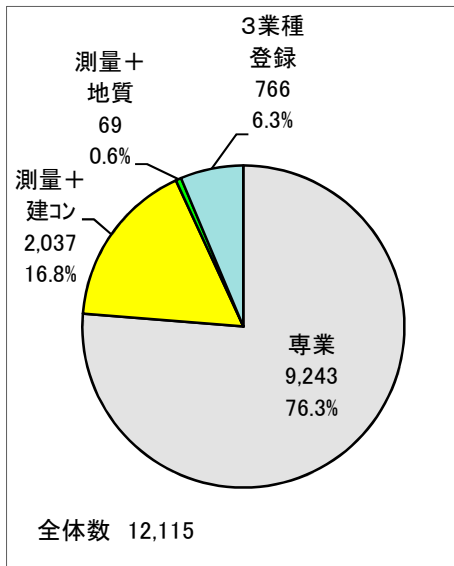
	測量業者		建設コンサルタント		地質調査業者		
	業者数	構成比	業者数	構成比	業者数	構成比	
当該業種のみ登録	26年度	9,243	76.3%	1,054	26.7%	340	26.9%
	27年度	9,127	76.1%	1,045	26.6%	345	27.2%
2業種を登録	26年度	2,106	17.4%	2,127	53.9%	159	12.6%
	27年度	2,103	17.5%	2,119	53.9%	154	12.1%
測量業を登録	26年度	-	-	2,037	51.6%	69	5.5%
	27年度	-	-	2,034	51.7%	69	5.4%
建設コンサルタントを登録	26年度	2,037	16.8%	-	-	90	7.1%
	27年度	2,034	17.0%	-	-	85	6.7%
地質調査業を登録	26年度	69	0.6%	90	2.3%	-	-
	27年度	69	0.6%	85	2.2%	-	-
3業種とも登録	26年度	766	6.3%	766	19.4%	766	60.6%
	27年度	770	6.4%	770	19.6%	770	60.7%
登録業者数(計)	26年度	12,115	100.0%	3,947	100.0%	1,265	100.0%
	27年度	12,000	100.0%	3,934	100.0%	1,269	100.0%

※「構成比」は、小数点以下第2位で四捨五入としている。このために誤差が生じることがあり、「計」が一致しないことがある。

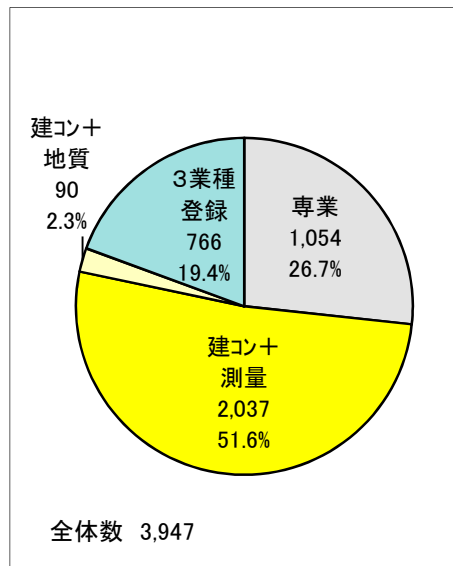
# 図一2 登録3業種における兼業状況

平成 26 年

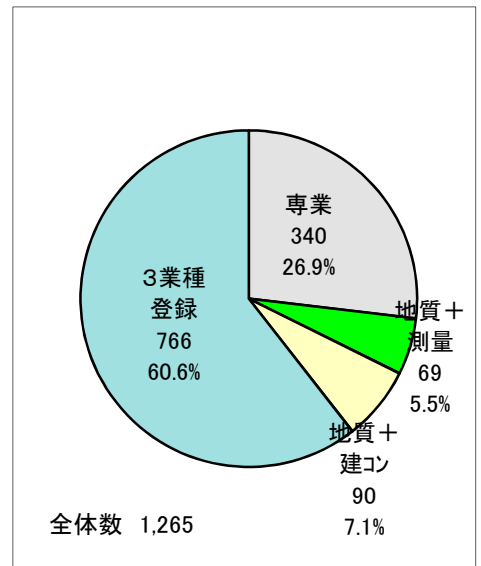
① 測量



② 建設コンサルタント

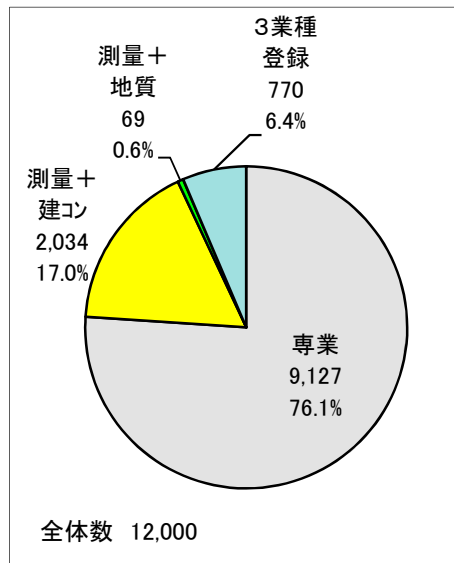


③ 地質調査

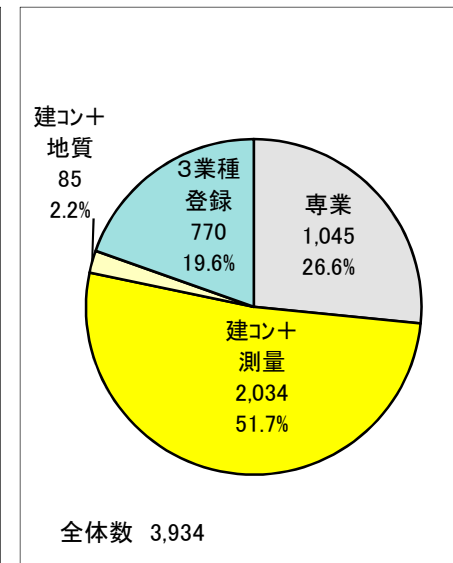


平成 27 年

① 測量



② 建設コンサルタント



③ 地質調査

